

AFC Champions League 2015
Group E 5th Sec.
2015.4.22 WED

VS **全北現代 (韓国)**



チカラを
ひとつに。
-TEAM AS ONE-

Save the Children
JAPAN

強豪全北を迎え撃つ! 勝って突破を決めよう!

レイソルにとって、グループリーグ突破を懸けた重要な一戦を迎えた。勝てば勝ち点で並ぶ全北現代を追い抜いてグループEの首位に立つだけでなく、無条件でラウンド16進出が決定する。また、仮に引き分け以下でも、3位の山東魯能の結果次第で2位以内が確定するという有利な状況だ。

現在、Kリーグクラシックで首位を快走する全北現代は、4月18日の済州ユナイテッド戦を1-0で勝利し、昨年9月から続くリーグ戦22試合無敗のKリーグ新記録を樹立した。チーム

の旗頭であるFWイ・ドングツを筆頭に、FWエドゥー、MFエニーニョ、現役韓国代表のMFイ・ジェソンとDFキム・ギヒという多彩な顔触れを揃える。大谷秀和も「パワーとスピードは間違いなくアジアトップレベル」と評しており、今季レイソルが対戦するチームの中でも、最強クラスの相手と言っても過言ではない。

2月のグループリーグ初戦では、レイソルは3バックを用いて全北現代の猛攻をしのぎ、勝ち点1を獲得した。ただ、前回対戦から2ヵ月が経

ち、新スタイルの戦術理解度は増している。「あの時と状況は違う。全北のハイプレスをかかわす自信はある」と工藤壮人が話すように、レイソルがパスワークを駆使して全北現代の激しいプレッシャーをどう外していくかが、勝利を収める大きなポイントになりそうだ。

まだ最終節のビン・ズオン戦を残しているが、そこまで持ち越す必要はない。勝って、この日立台でグループリーグ突破を決めよう。

photo: Atsushi Tokumaru



AFCチャンピオンズリーグ2015 グループステージ第5節

柏レイソル × 全北現代

2015.04.22 WED 日立柏サッカー場
19:00 KICK OFFKASHIWA
Reysol

[監督] 吉田 達磨 Tatsuma YOSHIDA

1	GK	桐畑 和繁	Kazushige KIRIHATA
2	DF	藤田 優人	Masato FUJITA
3	DF	近藤 直也	Naoya KONDO
4	DF	鈴木 大輔	Daisuke SUZUKI
5	DF	増嶋 竜也	Tatsuya MASUSHIMA
6	DF	山中 亮輔	Ryosuke YAMANAKA
7	MF	大谷 秀和	Hidekazu OTANI
8	MF	茨田 陽生	Akimi BARADA
9	FW	工藤 壮人	Masato KUDO
10	FW	大津 祐樹	Yuki OTSU
11	FW	レアンドロ	LEANDRO
13	DF	エドゥアルド	EDUARDO
14	MF	狩野 健太	Kenta KANO
15	MF	武富 孝介	Kosuke TAKETOMI
16	GK	稲田 康志	Koji INADA
17	MF	秋野 央樹	Hiroki AKINO
19	MF	中川 寛斗	Hiroto NAKAGAWA
20	DF	中谷 進之介	Shinnosuke NAKATANI
21	GK	菅野 孝憲	Takanori SUGENO
22	DF	輪湖 直樹	Naoki WAKO
25	MF	小林 祐介	Yusuke KOBAYASHI
26	MF	太田 徹郎	Tetsuro OTA
27	DF	キム チャンス	KIM Chang Soo
28	MF	栗澤 僚一	Ryoichi KURISAWA
29	DF	中山 雄太	Yuta NAKAYAMA
30	FW	クリスティアーノ	CRISTIANO
31	FW	大島 康樹	Koki OSHIMA
33	DF	熊川 翔	Kakeru KUMAGAWA (U-18)
35	GK	三浦 龍輝	Ryuki MIURA
36	FW	浮田 健誠	Kensei UKITA (U-18)

※出場停止:レアンドロ、キム チャンス

staff

ヘッドコーチ/布部 陽功 Takanori NUNOBE
 コーチ/杉山 弘一 Koichi SUGIYAMA
 コーチ/松原 直哉 Naoya MATSUBARA
 GKコーチ/松本 拓也 Takuya MATSUMOTO

マッチコミッショナー:チャン・ヒンチュン (香港)
 アセッサー:ニマル・ウィックラマトウンガ (スリランカ)
 主審:ナワフ・シュクララ (バーレーン)
 副審:エブラヒム・サレハ、ナワフ・ムーサ (ともにバーレーン)
 第4の審判:トウルキ・アルファディル (サウジアラビア)

予想スターティングメンバー



全北現代モータース

[監督] チェ ガンヒ CHOI Kang-Hee

1	GK	クワン スンテ	KWOUN Sun-Tae
3	DF	キム ヒョンイル	KIM Hyun-Il
4	DF	キム ギヒ	KIM Kee-Hee
5	MF	イ ホ	LEE Ho
6	MF	チェ ボギョン	CHOI Bo-Kyong
7	MF	ハン ギョウオン	HAN Kyo-Won
8	MF	エニーニョ	ENINHO
9	FW	エドゥー	EDU
10	MF	レオナルド	LEONARDO
11	MF	イスンヒョン	LEE Sung-Hyun
13	MF	チョンフン	JUNG Hoon
16	DF	チョ ソンファン	CHO Sung-Hwan
17	MF	イジェソン	LEE Jae-Sung
18	DF	アレックス ウィルキンソン	Alex WILKINSON
19	DF	パク ウォンジェ	PARK Won-Jae
20	FW	イドングッ	LEE Dong-Gook
21	GK	ホン ジョンナム	HONG Jung-Nam
22	FW	イ サンヒョプ	LEE Sang-Hup
23	FW	キム ドンチャン	KIM Dong-Chan
24	FW	ユ チャンヒョン	YOO Chang-Hyun
25	DF	チェ チョルスン	CHOI Chul-Soon
26	DF	イジェミョン	LEE Jae-Moung
27	FW	イスンヨル	LEE Seung-Yeoul
28	MF	チェ チウォン	CHOI Chi-Won
29	DF	イギョロ	LEE Kyu-Ro
30	DF	キム ヨンチャン	KIM Young-Chanl
32	MF	イジュヨン	LEE Ju-Yong
41	GK	ファン ビョングン	HWANG Byeong-Geun
47	MF	ムン サンユン	MOON Sang-Yun

※出場停止:なし

プレイバック@ACL

2013年5月22日 (水) / 日立柏
ACL2013 ラウンド16 第2戦 柏 [3-2] 全北現代

1週間前のアウェイ戦を2-0で勝利し、大きなアドバンテージを握って迎えたホームでの第2戦だった。しかし逆転を狙う全北の気迫に気圧されたのか、レイソルは受け身に回り、オウンゴールから失点を献上してしまう。ただ、徐々に落着きを取り戻し、前半終了間際に渡部のゴールで同点すると、それ以降はゲームをコントロールしていく。51分にはこぼれ球をJ・ワグネルが詰めて勝ち越し。69分には大谷のスルーパスに抜け出した工藤がトドメとなる3点目を決めて、試合の行方を決定付けた。終盤、パワープレーに出た全北に1点を返されたが、3-2で勝利したレイソルが2戦合計5-2で難敵・全北を下し、初のACLベスト8へ駒を進めた。



全北現代モータース

1994

<http://www.hyundai-motorsfc.com>

韓国南西部、全羅北道の全州市をホームタウンとするKリーグクラシックの強豪クラブ。レイソルとは2012年のACLグループリーグ及び2013年のACLラウンド16で対戦し、レイソルの4戦全勝12得点3失点と、非常に相性が良かった。

レイソルが過去に対戦した際には韓国代表監督を務めていたチェ ガンヒ監督が2013年6月にクラブへと復帰し、チェ監督の代名詞「タッコン (ひたすら攻撃) サッカー」で、昨年はクラブ3度目となるKリーグクラシック優勝を勝ち取った。FWイ ドングッを中心にエドゥー、エニーニョらブラジル人選手が絡む前線は脅威。全北現代のホームで行われた前回対戦は、5バックの守備的な布陣を敷いたレイソルがスコアレスドローに持ち込んだ。

F O C



エドゥアルド

——エドゥアルド選手にとって初めて戦うACLですが、4試合を消化した感想を聞かせてください。
どのチームもACLに出てくるだけあって、簡単な相手はいないですね。そういうチームを相手に結果を出せていますし、自分自身も悪くないプレーができています。ACLは規模でいっても大きな大会で、他のチームもアジアチャンピオンに照準を合わせてきていますが、出場するからには優勝したいという気持ちを持っています。
——文化もスタイルも異なる3カ国のサッカーと対戦しました。ここまでで印象深い試合は？
最初の全北戦です。初戦でしたし、全北にはレベ

ルの高い選手が揃っていました。選手個人ですと、山東魯能のモンティージョ選手が印象に残っています。
——今回はその全北現代を迎えます。グループリーグ突破の懸かる大事な一戦です。自分たちは勝てば次のラウンドへ勝ち上がれるというモチベーションがあります。アウェイの全北戦は難しい試合になりましたけど、今回はホームで戦えますから、日立台は全北にとってプレッシャーになるでしょうし、ホームで戦える僕らのモチベーションは、彼らを上回っていると思います。
——全北現代の警戒すべきポイントは？

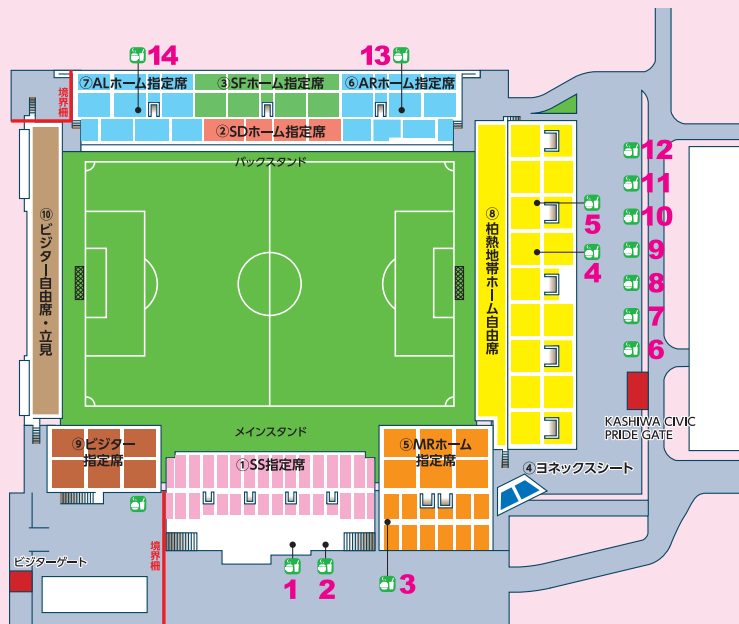
線のスピードとパワーには警戒しています。中でも日本でもプレー経験のあるエドゥー選手は頭の良い選手ですし、彼の局面に応じた知的なプレーを抑えなければいけないと思っています。
——ここ数試合、レイソルは失点の多さが気になりますが、守備面の改善については、どのような考えを持っていますか？
自分たちが攻撃に出ている時に、守備陣形を整えることができていなかった部分や、自分たちのミスから失点をしているケースが多いと思います。もちろん守備を改善しなければいけませんが、選手たちは皆、自分たちが目指すサッカーはできていると感じています。先日のアントラーズ戦も先制されても追いつけました。しかし、良いリズムでプレーできているにもかかわらず、自分たちの時間帯に失点をしているので、それが大きく響いてしまっています。
——勝利ゲームに値する内容だったアントラーズ戦を落とし、その後に迎える全北現代戦です。メンタル面の切り替えはできていますか？
敗戦は受け止めなければいけませんが、一番良くないのはそれを引きずることです。それは逆も同じで、勝った試合をいつまでも引きずることも良くありません。シーズンは1年間続きます。勝っても負けても、切り替えて次の試合のことを考え、どうしたらもっと良くなるかを突き詰めていく。それは誰もが持っていなければいけない考えだと思います。
●エドゥアルド選手が日本語の上達ぶりや、親孝行のエピソードを話してくれたインタビュー全文はモバイルレイソルで。

photo: Atsushi Tokumaru

食べ尽くせ日立台グルメ

- ①鳥よし (唐揚げ、カレー)
- ②ローソン (おにぎり、ファーストフード)
- ③ITSブラジリアンバーベキュー (シュラスコ)
- ④日京クリエイト (バーガー、ポテトなど)
- ⑤ローソン (おにぎり、ファーストフード)
- ⑥ITSブラジリアンバーベキュー (シュラスコ)
- ⑦ボンベイ×日立台カレー (カレー)
- ⑧エフェケバブ (ケバブ)
- ⑨海賊船 (たこ焼き)
- ⑩ブラウンシュガー (牛タン丼など)
- ⑪日京クリエイト (バーガー、ポテトなど)
- ⑫侍 (焼き鳥、唐揚げなど)
- ⑬ローソン (おにぎりなど)
- ⑭ドミノピザ (ピザ各種)

※ピジターエリア飲食店は4/22は出店いたしません。



レイソルグッズ

新商品情報！
「柏から世界へ タオルマフラー」、
「ACL大会公式プログラム」
など4商品を
新発売！



柏から世界へ
タオルマフラー
¥1,620

ACL大会公式
プログラム
¥1,000

※記載されている金額は消費税(8%)込みの金額となります。

●会場内グッズ売店、オンラインショップ、各オフィシャルショップにて
お買い求め頂けます。

※店舗によって在庫状況が異なります。品切れの際はご容赦下さい。

●柏レイソル公式オンラインショップ URL

<http://www.reysol-online.jp/>

サッカーを愛する皆様へ

Jリーグ及び柏レイソルでは、安全で快適な試合観戦環境をご提供するため、「試合運営管理規程」に基づいて試合の安全管理とセキュリティを行っております。ご観戦の際は、柏レイソル公式HPや各入場ゲート付近に掲出している「試合運営管理規程」を遵守していただき、試合の雰囲気盛り上げるようなフェアな応援をお願いいたします。

観戦ルールやマナーを守っていただくことで「安全で快適なスタジアム」は実現できると考えております。皆様のご理解・ご協力を宜しくお願い申し上げます。

また地震が多発している状況を受け、当クラブでは安全対策の強化に取り組んでいます。試合前、試合中に大きな揺れを感じた場合はあわてて出口や通路、階段に殺到しないようにし、身をかぎめる、頭を保護するなど身の安全を確保してください。なお、試合中に緊急地震速報が発表された場合、一時試合を中断いたします。場内アナウンスの指示に従って落ち着いて行動していただきますようお願いいたします。

REYSOL REPORT

秋野、飛躍の3年目

勝って然るべき内容だった鹿島アントラーズ戦。いくら内容が素晴らしかったとはいえ、それが負けてもいい理由には絶対にならない。だが、ネガティブな結果の中にもポジティブな要素は見つけられる。あの試合でのポジティブな要素を挙げるとすれば、58分に栗澤僚一に代わって出場し、攻撃のスイッチを入れた秋野央樹の存在だ。

秋野は周囲の味方とショートパスを交換して相手の出方を窺いながら、綻びの糸口を見つけ出すと、そこへ急所を突くかのようなグサリとしたパスを入れた。丁寧にゲームを組み立てていく一連のプレーは「さすが」の一言。サイドのオープンスペースを狙ったスルーパス、裏へ抜け出した武富孝介へのフィード、危険地帯への縦パス…。まさに「水を得た魚」のごとく、アカデミー時代から慣れ親しんだスタイルの中で、秋野は躍動した。

試合後には、報道陣からも秋野に関する質問が吉田達磨監督へ投げ掛けられ、「秋野は元来パスで、縦に入れるパス、裏に入れるパスが得意で好きな選手です。より攻撃的に活性化された部分はあります」と吉田監督も評価を与えた。

監督がそう話した通り、秋野は生粋のパスナーだ。U-18時代からプレーに波がなく、試合では常に一定以上のパフォーマンスを発揮する。小林祐介、中川寛斗ら、チームメイトからの信頼は厚かった。2012年のプロデビュー戦となったアウェイのベガルタ仙台戦では、わずか数分間のプレーだったものの、ルーキーらしからぬ落ち着き払ったプレーを披露した。そして今回のアントラーズ戦は、秋野自身に自分の持ち味を発揮できたという自負がある。

「アントラーズ戦は自分が入ることによって、前への推進力やボールの落ち着くところは出せたと思います。出る前に吉田監督から、『お前の良さを出せ』と言われていたので、そういう部分も出せたと思いますし、やれるということは前から分かっていた」

敗戦の根本的な原因となった守備面については、チーム全体が早急に改善しなければならない問題ではある。ただ、今回の秋野のように、厳しい局面で起用された若い選手が、監督の期待に応えるプレーをして流れを変えることは、その選手が力を伸ばす意味でも、チームが総合力を増す意味でも不可欠な要素であり、そういう観点からすればアントラーズ戦は秋野がこれから飛躍を遂げるために、大きな分岐点になり得る試合だった。

チーム力の向上に若手の台頭は必須である。若手からの突き上げが、逆にチームを牽引していくケースもある。例えば工藤壮人、酒井宏樹（現ハノーファー96）がJ1でブレイクしたのは、彼らが3年目のシーズンだった。

「あととはもって出場時間を増やして、その出場時間を増やすことでまた違った面も見えてくると思う。もっと練習からアピールして、試合に長く使ってもらえるように頑張っていきます」

—そう話す秋野。プロ3年目の今年、その“違った面”が見られるか。期待のかかる若手の1人である。

Profile／鈴木潤 Jun SUZUKI
レイソルを中心に国内ユース年代から海外サッカーなどを取材。日々取材を発信するHP「柏フットボールジャーナル」も運営。

5/2(土) 清水戦・5/14(木) 湘南戦・6/7(日) 広島戦 チケット発売中!

チケットのご購入はお近くのローソン・ミニストップ店内Loppiで!



モバイル・レイソル Reysol

公式携帯サイト「モバイル・レイソル」では、公式WEBサイトとの連動コンテンツ、携帯オリジナルコンテンツをお楽しみいただけます。
月額324円(税込み・通信料除く)



<http://reysol.co.jp/>



スマートフォンサイト

[mopita] <http://mb.reysol.co.jp>
[docomo SPモード] <http://sp.reysol.co.jp>

オフィシャルFacebookページ

<https://www.facebook.com/ReysolOfficial>

レイくんTwitter

https://twitter.com/Rey_kun

みんなで楽しいスタジアムをつくろう。
J1, J2, J3, 全クラブ共通の観戦マナーです。



No Bottles or Cans
ビン、カン類の持ち込み禁止



No Fireworks, Smoke Canisters or Horns
花火、爆竹、発煙筒、ガスボンベの持ち込み禁止



No Throwing
フィールドへモノの投げ込み禁止



No Jumping Down to the Field
フィールドへの飛び降り禁止



No Violence
暴力行為の禁止



日立柏・日韓対決出場停止だけでなくチャンス選手を描いて気合を入れてみました。勝つて上に行くぞー!

KASHIWA REYSOL 2015 Game Schedule

★1stステージ

節	日付	時刻	対戦相手	会場	結果
1	3月7日(土)	16:00	ヴィッセル神戸	ノエスタ	○1-0
2	3月13日(金)	19:00	ベガルタ仙台	日立柏	△1-1
3	3月22日(日)	14:00	アルビレックス新潟	デンカS	●2-3
4	4月4日(土)	19:00	横浜F・マリノス	日立柏	●1-2
5	4月12日(日)	13:00	松本山雅FC	松本	○3-1
6	4月16日(木)	19:00	鹿島アントラーズ	日立柏	●1-3
7	4月25日(土)	15:00	サガン鳥栖	ベアスタ	
8	4月29日(水・祝)	14:00	川崎フロンターレ	等々力	
9	5月2日(土)	16:00	清水エスパルス	日立柏	
11	5月10日(日)	14:00	モンテディオ山形	NDスタ	
12	5月14日(木)	19:00	湘南ベルマーレ	日立柏	
13	5月23日(土)or6月23日(火)*2	19:00	ガンバ大阪	日立柏	
14	5月30日(土)	19:00	FC東京	味スタ	
10	6月3日(水)*1	19:00	浦和レッズ	日立柏	
15	6月7日(日)	16:00	サンフレッチェ広島	日立柏	
16	6月20日(土)	16:00	名古屋グランパス	豊田ス	
17	6月27日(土)	19:00	ヴァンフォーレ甲府	中銀スタ	

*1: ACL2015の影響により、6月3日(水)に開催※2: 柏もしくはG大阪がACL2015ラウンド16に進出した場合、6月23日(火)に開催。柏およびG大阪がともに同ラウンド16に進出しない場合、5月23日(土)に開催※追加情報につきまちは随時発表されます※3: ACL出場クラブが準決勝進出時、8月19日(水)～21日(金)に変更となる可能性有※4: 同上、8月30日(日)に変更となる可能性有※5: 同上、9月10日(木) or 11日(金)に変更となる可能性有※6: 同上、9月20日(日)に変更となる可能性有※7: ACL出場クラブが準決勝進出時、9月23日(水・祝)～25日(金)に変更となる可能性有※8: 同上、10月4日(日)に変更となる可能性有※9: 同上、10月15日(木) or 16日(金)に変更となる可能性有※10: 同上、10月25日(日)に変更となる可能性有※11: ACL出場クラブが決勝進出時、10月28日(水) or 11月1日(日)に変更となる可能性有※12: 同上、11月3日(火・祝) or 4日(水)に変更となる可能性有※追加情報につきまちは随時発表されます(2ndステージのキックオフ時間は6月中旬に発表される予定です)

★★★チャンピオンシップ ○1回戦(仮称): 11月25日(水) ◎準決勝(仮称): 11月28日(土) ◎決勝第1戦(仮称): 12月2日(水) ◎決勝第2戦(仮称): 12月5日(土)

節	日付	時刻	対戦相手	会場	結果	順位	チーム名	試合数	勝利	引分	敗戦	得点	失点	得失点	勝点
1	2月24日(火)	19:00	全北現代モータース(韓国)	全州	△0-0	1	全北現代(韓国)	4	2	2	0	8	2	6	8
2	3月3日(火)	19:00	ビン・ズオン(ベトナム)	日立柏	○5-1	2	柏レイソル(日本)	4	2	2	0	11	6	5	8
3	3月17日(火)	19:00	山東魯能(中国)	日立柏	○2-1	3	山東魯能(中国)	4	1	1	2	9	12	-3	4
4	4月8日(水)	19:00	山東魯能(中国)	済南	△4-4	4	ビン・ズオン(ベトナム)	4	0	1	3	4	12	-8	1
5	4月22日(火)	19:00	全北現代モータース(韓国)	日立柏											
6	5月6日(水)	17:30	ビン・ズオン(ベトナム)	ビン・ズオン											